



四中ニュース

令和5年7月吉日
荒川区立第四中学校

四中の文化的な面が発揮され、有意義な図書館行事となりました

第12回「ビブリオバトル in 四中」開催 6月30日(金)

荒川区では、平成30年5月の「読書を愛するまち・あらかわ」宣言に基づき、子どもたちの豊かな心を育むため、子どもたちが素敵な本と出会い、読書の大切さや楽しさを実感できるよう、読書活動を推進しています。昨年度からは、子どもたちはもちろん、保護者も含め家族みんなで読書に親しんでいただこうと、「家読(うちどく)」事業を推進しています。四中としても、『授業活用や読書啓発活動により、学校図書館活用を推進することで、学習意欲の向上を図る』を、学校経営方針の5つの柱の一つに掲げ、本に触れる機会の充実を図っています。

本校では年に2回、読書に関わる取り組みを毎年行っています。1学期は6月26日から6月30日までを「あじさい読書週間」と称して、実施しました。そして、6月30日(金)の放課後、恒例の「ビブリオバトル in 四中」を開催しました。「ビブリオバトル(書評合戦)」とは、“バトラー”と呼ばれる発表者が自分のおすすめの本を紹介、それを聞いている会場の観覧者“オーディエンス”が一番読みたいと思った本に投票し“チャンプ本”を決めるというイベントです。四中としては平成29年から毎年2回開催、今回が通算12回目となります。

会場となった学校図書館には、生徒や先生方、ゲストのゆいの森の職員の方々が集まり、5名の発表者(バトラー)による熱い戦いが繰り広げられました。どのバトラーも、紹介する本の選書もさることながら、その本の魅力が聴衆に伝わるように工夫した語りも味があり、それぞれの本に興味を湧きました。その結果、横田さんが紹介した「変な家」がチャンプ本に選ばれました。



【バトラーが紹介した書籍を紹介します】

～ゆいの森の職員の皆様～



発表順	発表者	著書名	著者	出版社
1	宮川 一歌(1-C)	告白	湊 かなえ	双葉社
2	金田 賢吾(1-B)	すばらしい人体	山本 健人	ダイヤモンド社
3	小林 さらり(3-B)	流浪の月	凧良 ゆう	東京創元社
4	横田 莞待(2-B)	変な家	雨穴	飛鳥新社
5	大橋 耕征(3-C)	崩れる脳を抱きしめて	知念 実希人	実業之日本社

町屋駅周辺での活動に参加しました。

「社会を明るくする運動」街頭宣伝活動 7月3日(月)

6月25日(日)のパレードに引き続き、街頭宣伝活動に参加しました。梅雨の晴れ間とはいえ、夕刻が迫っていてもかなり暑い中でしたが、参加した生徒たちは元気よく、道行く人に声を掛け「ティッシュペーパー」「社明のチラシ」「花の種」を配ってくれました。参加してくれた生徒の皆さん、ありがとうございました。

【参加した生徒のみなさん】

太田 心優 さん(2年/1名)、須藤 結衣 さん、長幡 弥玖 さん、廣子 友理 さん、雲藤 花音 さん、式部 美風 さん、手島 百椀 さん、寺久保 流星 さん、村上 絢香 さん、大橋 花音 さん(以上 3年/9名) 参加者 計10名



安部会長を囲んで



東京メトロ町屋駅前



新鮮市場町屋店へ向かう路地

新しい職員を紹介します

久保田 かなえ さんが着任しました。(特別支援学級介助員)

7月3日、特別支援学級介助員として久保田 かなえ さんが着任しました。職務内容は「教育上特別な支援が必要な子どもの日常生活介助及び学習支援」(荒川区特別支援学級介助員募集要項より)です。主にD組の学校生活の充実のために勤務します。これまで同様、教職員一同で生徒の皆さんの学習生活上のサポートを進めていきます。よろしくお願いいたします。



久保田 かなえ さん

専門的な俳句の指導をいただきました。

令和5年度「街の先生教室(俳句指導)」事業 7月3日(月)~6日(木)

荒川区の小中学校では「街の先生」事業を行っています。これは「荒川区学校教育ビジョン 学びの推進プラン第2期」の「体験的な学習活動を通して、より良い未来を築く」の伝統・文化理解の推進に関する取組です。本校では「学校パワーアップ事業」における「想像力あふれる教育の推進」と位置付けて実施しました。

講師を佐々木忠利先生(荒川区俳句連盟)に依頼し、指導をいただきました。各学年で1時間ずつ、生徒の作品にコメントをいただきました。完成した作品は図書室前に掲示します。



高校での学習を知ることができ、進路選択に向けて有意義な体験でした

3年 高等学校授業体験 7月7日(金)

本校では、生徒への思いとして、中学生としての今の“幸せ”だけでなく、卒業してからの“幸せ”についても大切にしていきたいと考えています。卒業してからの“幸せ”とは、生徒が社会に出てから、その行った先で「社会の一員としてやっていける」ことです。そのために、義務教育を終えた来年の4月からどうやっていくか、これをしっかり決めてくることが、3年生にとっての今の課題です。そのための取り組みのひとつ、「高等学校授業体験」を7月7日(金)に実施しました。



高校の先生の授業①



高校の先生の授業②

これは、都立学校にお願いをし、その学校の設置学科等で学ぶ内容を、中学生向けにアレンジして授業していただくものです。今回は6校にお引き受けいただき、学校紹介等を交えながら、下表のようなテーマで体験授業をしていただきました。授業も、中学生にはレベル的にちょっと上の内容ですが、みんな真剣に授業に取り組んでいました。終了後には自分の学級に戻り、それぞれ受講して学んだことを発表する報告会を行いました。

【今回ご来校いただいた高校】

今回の授業では、将来につながる高校での学習がどのようなものであるかを実際に体験でき、進路選択に向けてたいへん参考になりました。また、新しいことを身につけるうえで、学ぶ姿勢や気持ちがいかに大切かを実感する経験にもなりました。

高等学校名【学科名(コース名又は科名)】	テーマ[教科・科目等]
赤羽北桜【保育栄養学科】	おもちゃを使った工作をしよう
王子総合【総合】	「総合学科とは?」「産業社会と人間」
蔵前工科【電気】	工科高校の資格取得と就職について
葛飾商業【ビジネス科】	「ビジネスアイデア」
農産【農業(食品)】	高校で学ぶ農業とは?
都立産業技術高等専門学校【ものづくり工学科】	「飛行機づくりと飛ぶ仕組みを学ぼう」

本校の教育活動の充実のため、よろしくお願いいたします。

第1回学校評議員会 7月14日(金)

本年度第1回の学校評議員会を、7月14日(金)に開催いたしました。学校評議員会は、学校の教育内容について周知しご理解をいただくことで、保護者・地域からもご意見をいただきながら、よりよい学校づくりにつなげていくことをめざしています。今回は、今年最初の会合ということで、校長より、評議員会の趣旨説明とともに、学校経営方針や年間計画、教育活動や生徒の様子など、本校の概要についてお話をさせていただきました。本年度1年間、よろしくお願いいたします。

令和5年度 学校評議員の方々

荒川中央町会会長 (地域町会)	金田 博 様	荒川六丁目町会会長 (地元町会)	吉澤 恵三 様
青少年育成荒川地区委員(健全育成)	清水 隆幸 様	主任児童委員 (健全育成)	湯本 志津枝 様
令和3年度 PTA会長 (PTA関係)	栗原 忍 様	令和5年度 PTA会長 (PTA関係)	井田 祐樹 様